草部さんは、養護学校を卒業後、職業リハビリテーションセンターで一般就労を目指して職業訓練に励まれ就職されました。職場では優しい同僚にも恵まれ、真面目に楽しく働いていたところ、突然、勤めていた工場が閉鎖になり、失職することになりました。

当時はとてもショックを受けたそうですが、その後も福祉サービス事業所に通いながら精力的に就職活動を続け、エル・チャレンジの清掃訓練にも早朝から参加する等の努力をされ、ビルメンテナンス企業に再就職されました。

色々な経験をされましたが、どんな時でも常に前向きに現状を受け入れ、支援者と共に乗り越えてこられ今では２０年以上の就労歴があり、現在働いている現場の班長さんからも頼りにされる存在です。

そういった功績が認められ、受賞される運びとなりました。

また、表彰式の準備や当日については、付き添ったメープルの職員からお話を聞きました。

表彰式への出席には「平服で可」とのことでしたが、せっかくの機会なのでスーツと靴を新調することになりました。結婚式や冠婚葬祭に着られるようにと黒いスーツを購入。そして、今回は華やかにと赤いネクタイとピンクのボタンダウンシャツで出席することに決めました。

「ネクタイ締めるの２０年ぶりや。」とのことで、ボタンダウンのシャツにネクタイを締めるのもなかなか大変で一苦労だったとか。

いよいよ当日を迎え、パリッとした出で立ちでさっそうと式場へ向かわれました。

吉村知事じきじきの表彰ということで、始まる前は「緊張するな～」と話されていましたが、落ち着いて賞状をいただくことが出来ました。

【吉村知事から表彰状が授与される草部さん】

ホッとしたのも束の間、続けて写真撮影が行われ、指定された席がたまたま吉村府知事の横とは！またしても緊張する場面が・・・。その緊張の瞬間を写真に収めました。緊張…緊張の連続で気が抜けない一日でしたが、草部さんにとって記念すべき日となりました。

【吉村知事のとなりで緊張の記念撮影】

最後に草部さんご本人からも感想をお聞きしましたのでご紹介します。

Q．受賞が決まったとき、どんな気持ちでしたか

「知事表彰を受けることになったとエル・チャレンジの人から聞き、最初は何のことかわかりませんでした。『仕事を頑張っている人が知事から表彰される。』と説明がありました。『今まで仕事を頑張って続けたことが認められた。』と聞いて、本当に嬉しかったです。」

Q．表彰式のときはどんな気持ちでしたか

「始まるまで心臓がどきどきして緊張しました。緊張で固まりそうな感じでした。

吉村知事は、２０２５年万博のマークの入った服を着ていてテレビで見るのと同じ格好でした。

いつもテレビで見ている人がそばにいて緊張しました。大好きなアイドルグループの握手会で前田敦子さんと初めて会った時と同じくらい緊張しました。」

Q．表彰されてから、仕事をするときの気持ちが変わりましたか

「若い時は仕事に行きたくないことがありましたが、今はそんなことはなくなっています。表彰されたから